

カテゴリー	社会経済情勢	課題	課題解決に向けた具体案
情報	メディア(情報取得)の変化(きっかけとなる媒体の変化) ネット社会の浸透(旅行市場においてもインターネット活用) リアルタイム 利便性(個人旅行の促進) テレビ、雑誌等マスコミ情報の根強さ スマートフォンの普及	インターネットを活用した情報発信	ユーチューブ、フェイスブック、ツイッター ネット予約、インターネットショッピング スマートフォンの活用アプリ(宇治なび、京都ぶらり) 写真コンクール受賞作品の提供
		インターネットを活用しない情報発信 (高齢者等向け)	雑誌への掲載、テレビ等を活用した情報提供 フィルムコミッションの設立
ニーズ	観光スタイルの変化 価値観の多様化、二極化(本物志向と低価格指向) 団体旅行と個人旅行(直接消費者へのPR) 従来の「物見遊山的の観光」から「ニューツーリズム」へ 体験型観光、着地型観光 日帰り観光が多い(ゼロ泊2食)泊食分離(一泊二食 一泊1食、素泊まり) LCCの参入、安価を強調した日帰り観光バス旅行 成熟社会、低成長、少子高齢、人口減少社会 団塊の世代が、国内の観光市場を活性化させる牽引役 食や買い物・こだわりや本物志向へ おたくブーム ペットと泊まれる宿	着地型商品の開発	宇治茶体験(茶摘み、喫茶、スイーツ作り)、教育旅行、研修旅行 医療・健康をテーマとした観光 スポーツ観光(太陽ヶ丘、中学生ボート大会) MICEでの誘致(国際会議、全国大会、近畿大会) エコツーリズム、アクトパル宇治 企業、商店街における職業体験、工場見学、産業観光
		受入体制の充実 滞在時間の延長化-消費拡大	周遊コースの整備、案内板の充実、4ヶ国語対応 黄檗地区、白川地区への周遊 宇治のゴールデンルートの設定・定着化(例えば、平等院-市営茶室-宇治上神社-源氏物語 ミュージアム-太閤堤-宇治橋からの重要文化的景観) 茶室と源氏物語ミュージアムセット券、社寺仏閣とのセット券 観光ボランティアガイド 宇治の3大イベント(さくらまつり、県まつり、宇治川花火)
		新たな観光資源の発掘、再活用	菟道稚郎子 太閤堤の整備 宇治川舟運(大阪城～伏見～宇治)
		世代別や各種層に合った戦略(若い女性、若者・学生、熟年層等)	カフェ・スイーツ商品開発、B級グルメの開発 源氏物語まちコン サブカルチャー(アニメ等) カメラ、陶芸等、趣味を活かせる観光 高品質、ほんものの資源 歴史講座等の充実 パワースポット 鶴飼、スタンプラリー
インバウンド	観光立国「訪日外国人3000万人」 (平成22年実績861万人、平成28年目標1800万人、6年で約2倍) 中国人観光ビザの緩和 日本全体は韓国、京都は欧米系、宇治は台湾 クールジャパン	外国人旅行者の受入体制	インバウンド推進協議会の設立 通訳ガイドの拡充 案内表示やパンフレット、商店街マップの多言語化 観光案内所でのネット利用の無料化、無料WiFiスポット 外国受入「接遇研修」、メニュー、商品説明、値札等の翻訳、指差し接客会話シート 外貨両替、中国銀聯カード(海外クレジット)での精算 その場(お店)で宅急便を出せる 外国人向けゲストハウス(インバウンドの拠点づくり)
		外国人旅行者の誘致	海外旅行ガイドブック、雑誌等への情報提供 京都、大阪のホテルのコンシェルジュへの情報提供 海外エージェンツへの宣伝活動、情報発信、海外エージェンツを招待 留学生との連携、ネットワークの活用

カテゴリー	社会経済情勢	課題	課題解決に向けた具体案
交通	広域幹線道路の整備充実 若年層のクルマ離れ 日帰り観光(安・近・短)の促進 電気自動車の普及・EVレンタカー 鉄道の充実(JR奈良線複線化)、「JR京都駅から快速で約17分」 自転車利用	京都市・大阪市よりの誘客 公共交通機関の利用促進	JR、京阪、地下鉄とのタイアップ(1日券で土産割引、3施設共通割引券) 京阪新型車両(宇治線)導入 周遊割引バス バス・タクシーとの連携
		観光駐車場問題	満車、空車が分るシステム 新たな臨時駐車場整備
		電気自動車の普及・EVレンタカー	電気自動車急速充電システムの整備
		自転車利用	公的レンタサイクルの検討 民間事業者でのレンタサイクル実施
ブランド化	地域特性、ブランド化 観光地としての認知	宇治茶ブランドの活用	宇治茶の魅力を活用した誘客、宇治茶の感動を伝える教室(淹れ方教室) 宇治茶の特徴を發揮した商品づくり、宇治茶を活かしたプロモーション パンフレット、サイト、マップの多言語化 お茶屋さんマップ、抹茶スイーツマップ、ランキング 宇治茶大使、宇治茶レディー かおり百選
		世界遺産ブランドの活用 (歴史的資産)	平等院、宇治上神社 萬福寺、三室戸寺、興聖寺、宇治神社など
		自然景観	宇治川上流の重要文化的景観 大吉山からの眺望
		地域ブランドの確立	観光大使、ゆるキャラ、宇治検定、源氏検定 源氏物語のまちづくり
将来展望	将来の宇治の観光の発展 基幹産業としての観光	おもてなし意識の向上	おもてなし講座 優良おもてなし認定店制度 手荷物一時預かりサービス ユニバーサルツーリズムの推進 その場(お店)で宅急便を出せる
		観光人材の育成	観光人材の育成(観光地域リーダー・コーディネータ、インストラクター) 観光ガイド、通訳案内の充実 高校生等による観光ボランティア
地方分権 市民意識	市民のふるさと意識の醸成 宇治市再発見、誇れるふるさとづくり	市民の観光への意識の向上	市民による宇治の魅力体験、再発見 市民への宇治観光情報の発信 小中学生への観光教育
	行政の効率化	行政支援体制の充実	特区制度の活用 行政部門の連携(商工観光課と農林茶業課)